



2 学期スタート、子どもたちは元気に挨拶運動

パリオリンピック閉会と共に夏休みも終了し、8月20日（火）から2学期が始まりました。

例年にない猛暑により、熱中症の危険性が予想されるためプール開放を中止する日がありました。

お盆直前には勢力の強い台風が岩手県を通過し、沿岸部を中心に大雨による被害が発生しました。改めて自然災害への備えの大切さを実感しました。

始業式で全校児童へ次のような話をしました。安全・安心な大迫小学校をみんなでつくっていくために3つのことをめざしましょう。

1 いじめのない大迫小学校

1学期は「心ないことばは相手の心を傷つける暴力になります。」とことばに気をつけて生活してほしいことを話しました。2学期は、「嫌なことがあっても叩いたり、蹴ったりしてお友達にケガをさせたり、悲しい思いをさせてはいけません。暴力を振るっても何も解決しません。」と相手の立場になって、行動してほしいことを話しました。

2 児童会活動が活発な大迫小学校

自分たちの身の回りの問題に気づき声をあげてほしいです。自分事と捉え、自分たちで考えを出し合い、意見を交わして生活を改善してほしいです。さらに、様々な行事においては積極的に係に挑戦し、みんなと協力して行事を楽しんでほしいです。

3 授業がたのしい大迫小学校

問題を解いて答えを出し正解することは大事です。それ以上に大事なことがあります。学級全員で問題に取り組み、自分の考えをみんなに伝えること、友達の考えを聞いて自分の考えと比べてみるのが大事です。自分の考えを伝える仲間がいる、いろいろな考えを伝えてくれる仲間がいるから授業は楽しいです。

夏休みの思い出と2学期がんばりたいこと

五年 佐藤愛さん（さとう まな）

私が夏休みにがんばったことは、宿題を計画的に終わらせたことです。宿題を早めに終わらせるために、毎日勉強をがんばりました。一時間以上は、勉強をやって、自由研究や読書感想文を早めに終わることがうれしかったです。

夏休み一番思い出に残ったことは、家族で海に行ったことです。私は、秋田の海の宮沢海岸に行きました。その海は、あまり深くなかったけど、海の水が透明できれいな貝がたくさん見えて、見つけやすかったです。

私が2学期がんばりたいことは、二つあります。一つ目は、陸上記録会です。私は、初めての陸上記録会でどんな競技をするかわからないことがたくさんあるので、不安な気持ちもあるけど、六年生をしっかりと見て、練習をがんばって、陸上記録会に出たいです。

二つ目は、書写の学習です。一学期は四年生の時より上手になったけど、「きずな」の字は、筆を返して書くところが上手に書けなかったので、2学期で書く字は、しっかり筆の向きなどに注目して書きたいです。2学期も一学期に間違えた問題など復習したり、振り返りをしたりしてがんばりたいです。



朝のあいさつを元気よく行い気持ちの良い一日をスタートすることが大事だと気づき児童会を中心に全校児童で、

「朝のあいさつ運動」を始めました。今日は、僕たち3年生が行っています。

「スポーツの秋」は大迫小からはじまりました

市内陸上記録大会に向けて、5、6年生による陸上練習が始まりました。

8月中は、各種目（100メートル走、ハードル、走り幅跳び、走り高跳など）、のタイムや記録の測定を行います。その結果をもとに選手選考を行っていきます。6年生は昨年度も経験しているため、スムーズに取り組んでいます。

練習ははじまったばかりですが、練習後に体調を崩す児童は出ていない状況です。猛暑がおさまり、子どもたちが安全・安心に思う存分練習に取り組んでくれることを願っています。9月26日陸上記録大会には、学校代表として競技に、応援に楽しんでほしいです。

また、昨年度に引き続き、西舘敦様（陸上競技指導者）を講師にお招きし、体育の授業を行います。第1回目は5、6年生が陸上競技の基礎トレーニングを体験しました。用具を使用しながら、走るときの関節や体の上手な使い方を楽しく学びました。素早い動きやジャンプを繰り返し、子どもたちの息も次第に上がっていました。1年生から4年生のみんなもたのしく陸上競技に取り組むきっかけにしてほしいです。



西舘先生の
跳躍力はすこ
いです

第11回「はなしん児童桜の絵画コンクール入賞

小原田風優さん（4年：こはらた なゆ）が第11回「はなしん児童桜の絵画コンクール」において、理事長賞に入賞しました。

漆沢俊明様（はなしん理事長）が来校し、小原田さんに賞状と副賞を授与してくださいました。

応募作品一千点を超える中から入選した絵画は桜が画面いっぱいに描かれていました。絵を見ていると、その桜を見に行きたくなりました。

この桜の絵画コンクールは、東日本大震災をきっかけに開催されたとお聞きしました。そして、このコンクールが末永く続いていくことを願っているとも話しておられました。

